

学習課題(小学校4年生)



【国語】

〈学習内容〉

◆「慣用句」を学習します。

- (1) 教科書⑤58 ページを読み、慣用句とは何かを確認しましょう。
- (2) 教科書 59 ページにある八つの慣用句の意味を、国語辞典などを使って調べ、ノートや学習シートに書きましょう。
- (3) 慣用句は他にもたくさんあります。どのような慣用句があるか、調べてみましょう。
※体や心に関係する慣用句、動物が出てくる慣用句…など、テーマを決めてまとめてみるとおもしろいですね。
- (4) 調べた慣用句や、教科書 59 ページにある慣用句を使って、例文を作りましょう。作った例文をおうちの人に見てもらいましょう。
(例) ぼくと弟はうり二つだ。長年の努力が実を結ぶ。

◆「短歌・俳句に親しもう（二）」を学習します。

- (1) 教科書 60～61 ページの短歌や俳句を、何度も声に出して読み、言葉の調子やひびきを楽しみましょう。
- (2) 教科書 60～61 ページに書いてある、短歌や俳句の意味を確認し、作品に表された風景を思い浮かべてみましょう。
- (3) 気に入った短歌や俳句を選んで、暗唱したりノートや学習シートに視写したりしましょう。

◆「漢字の広場5」を学習します。

教科書 62 ページの絵を見て、休日の様子を想像しましょう。絵の中の言葉を使い、「どこで、どんな人が、何をしているのか」説明する文をノートや学習シートに書きましょう。

※できるだけたくさんの言葉を使いましょう。短い文をたくさん作っても、長いお話を作ってもよいです。

◆「プラタナスの木」を学習します。

(1) 教科書 63 ページを見て、学習の見通しをもちましょう。

※この学習では「プラタナスの木」という物語の^{みりょく}魅力を紹介文に書き、おうちの人に伝えます。物語の魅力には、いろいろなものがありますが、この物語は「登場人物の変化」＝「人物がだれと出会い、どのように変わっていくか」、を中心に読んでみましょう。

(2) 題名からどのような物語なのかを想像し、教科書 64～73 ページのお話を読んでみましょう。



下に線を引いている活動は、この学習の中で、ポイントとなる活動です。

(3) 「プラタナスの木」は、1行空きで五つの場面に分かれています。登場人物の変化を明らかにするために、それぞれの場面の様子や出来事を確かめ、ノートや学習シートに、まとめましょう。

2	1	場面
いる。	ナス公園でサッ	様子や出来事

【まとめ方の例】

(4) 物語の最初と最後で、「マーちゃん」はどのように変わりましたか。

・プラタナスの木への思い ・ものの見方や考え方

についてその変化を考え、ノートや学習シートに書きましょう。

※どの言葉や表現からそのように考えたか、根拠をはっきりさせられるとよいですね。

(5) 「マーちゃん」が変わるきっかけとなった出来事は何かを考え、ノートや学習シートに書きましょう。

(6) 最後の場面で、「マーちゃん」はどんなことを感じていたと思いますか。想像して、ノートや学習シートに書きましょう。

(この学習は、次回に続きます。)

◆教科書⑧85 ページで学習する漢字（願～陸まで）をノートに練習します。（読み方や書き順は、教科書⑧159 ページにのっています。）

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・「慣用句」の学習で、慣用句について調べる際、国語辞典やインターネットを活用することがあると思います。可能な範囲で、活用の仕方を教えるなどのサポートをお願いします。
- ・「プラタナスの木」の学習は、次回へ続きます。物語の紹介文を書いて、おうちの人に見せるという目的で、学習を進めていきます。